

平成 26 年 12 月 18 日
京福電気鉄道株式会社

季節を体感。冬至の日に足湯で“ゆず湯”。

嵐電（京福電気鉄道株式会社（本社：京都市中京区））は、12月22日の冬至に嵐山温泉「駅の足湯」で“ゆず湯”を行います。

今年の冬至は、「朔旦冬至」と呼ばれ、冬至の日が新月と重なる19年に一度の巡り合わせに当たります。冬至を過ぎると日々、日照時間が伸び、また、新月の次の日からは、月が満ち始めることで、太陽と月の双方が冬至や新月を境に新しくなることから、古来ではおめでたい日とされていたようです。

冬至は「湯治」、ゆずは「融通が利く」という語呂合わせがあります。嵐山温泉を使用した「駅の足湯」には疲労回復、健康増進などの効用がありますが、更に「ゆず」を入れることで、リラックス効果がある香りをお楽しみいただきながらじっくりと温まっていただけます。

年の瀬であわただしい中、ゆっくりとくつろいだ時間も大切ではないでしょうか？

【イメージ】



嵐山温泉「駅の足湯」

◎営業時間：9時～18時
（受付終了：17時30分）

◎利用料：200円（タオル付）